

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和06年度 対象年月： 令和 7年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 県土整備局  
 所属： 県土整備局都市公園課（直通 045-210-6221）  
 公会計事業： 公園費

## 1 主な事業内容

- ・県立都市公園等の維持・管理運営業務を行う。
- ・県立都市公園等の施設整備を行う。
- ・海洋総合文化ゾーン体験学習施設の維持・管理運営業務を行う。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	R06決算	R04-R05増減率	R05-R06増減率
経常費用	4,720,511	4,770,724	5,159,700	1.1%	8.2%
人件費	458,206	452,158	575,832	△1.3%	27.4%
物件費等 ※	4,222,434	4,224,800	4,495,924	0.1%	6.4%
物件費	2,332,919	2,420,943	2,589,082	3.8%	6.9%
維持補修費	802,814	749,531	872,992	△6.6%	16.5%
減価償却費	1,086,701	1,054,326	1,021,462	△3.0%	△3.1%
移転費用 ※	2,954	59,705	63,070	1,921.2%	5.6%
補助金等	2,954	38,169	58,072	1,192.1%	52.1%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	216,799	249,816	243,430	15.2%	△2.6%
使用料・手数料	196,014	228,389	226,967	16.5%	△0.6%
その他	20,785	21,427	16,463	3.1%	△23.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 4,503,711	△ 4,520,908	△ 4,916,270	△0.4%	△8.7%
臨時損失	5,714	19,959	71,898	249.3%	260.2%
臨時利益	-	-	14,872	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 4,509,425	△ 4,540,867	△ 4,973,296	△0.7%	△9.5%
財源	403,576	401,163	305,548	△0.6%	△23.8%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	403,576	401,163	305,548	△0.6%	△23.8%
本年度差額	△ 4,105,849	△ 4,139,704	△ 4,667,748	△0.8%	△12.8%
一般財源充当調整額	5,558,763	5,179,468	5,665,145	△6.8%	9.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R05決算	R06決算	増減率	科目	R05決算	R06決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	91,322,264	87,176,041	△4.5%	固定負債	7,146,694	5,215,654	△27.0%
有形固定資産	91,011,258	86,865,035	△4.6%	県債	6,877,281	4,895,136	△28.8%
事業用資産	4,777,697	840,771	△82.4%	長期未払金	48,741	43,796	△10.1%
土地	4,729,518	838,424	△82.3%	退職手当引当金	220,672	276,722	25.4%
建物	2,235	-	皆減	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,235	-	皆減	その他固定負債	-	-	-
工作物	12,036	0	△100.0%	流動負債	1,283,447	2,072,273	61.5%
工作物減価償却累計額	△ 9,722	-	皆減	県債	1,246,386	1,554,494	24.7%
その他	-	-	-	未払金	4,837	4,946	2.3%
建設仮勘定	45,865	2,347	△94.9%	賞与等引当金	32,224	39,658	23.1%
インフラ資産	86,210,068	85,990,633	△0.3%	預り金	-	-	-
土地	71,702,796	71,798,032	0.1%	その他流動負債	-	473,175	皆増
建物	21,164,292	21,261,587	0.5%				
建物減価償却累計額	△ 14,690,412	△ 15,190,641	3.4%				
工作物	45,740,963	45,741,964	0.0%				
工作物減価償却累計額	△ 40,160,205	△ 40,670,263	1.3%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	2,452,634	3,049,954	24.4%				
物品	23,492	33,630	43.2%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	311,006	311,006	0.0%	負債合計	8,430,141	7,287,927	△13.5%
流動資産	-	-	-	純資産合計	82,892,123	79,888,114	△3.6%
資産合計	91,322,264	87,176,041	△4.5%	負債及び純資産合計	91,322,264	87,176,041	△4.5%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、補助金等が0.2億円(52.1%)増加しています。要因としては、全国都市緑化祭への負担金を交付したためです。

### ② 貸借対照表(資産の部)

R06決算の内訳は、土地が726.4億円で、資産の83.3%を占めています。そのほか、建物が60.7億円、投資その他の資産は3.1億円となっています。

### ③ 貸借対照表(負債の部)

R06決算の内訳は、県債が64.5億円で、負債の88.5%、退職手当引当金が2.8億円で3.8%を占めています。

### ④ 貸借対照表(純資産合計)

R06決算では、資産合計871.8億円から負債合計72.9億円を差し引いた798.9億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は、91.6%です。

### ⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R05-R06の比較)は、事業用資産における土地が38.9億円(82.3%)減少したことです。要因としては、篠原園地を横浜市に移譲したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。